

クラスター	代謝・情報系クラスター			
授業科目名	神経伝達機構・実習			
担当者名	責任者	沼田 朋大	分担者	器官・統合生理学講座所属教員
単位数	1単位(選択)		配当年次	1年次
授業形態	座学		実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
授業の概要・到達目標				
<p>授業の目的: 医学科生としての基礎知識をもとに、代表的な神経生理学的研究法について理解することを目的とする。</p> <p>授業の到達目標: 代表的な神経生理学的研究法を理解し、説明することを目標とする。</p> <p>授業の概要:</p> <p>1,2. マウスの行動実験とデーター記録法について学ぶ 3,4,5. in vitroでのパッチクランプ記録法について学ぶ 6,7. in vivoでのパッチクランプ記録法について学ぶ 8,9,10. 光遺伝学実験法について学ぶ</p>				
授業計画				
	講義 (講義 題内 目 容)	担当教員	講座名 [実施場所]	
1	マウスの行動実験とデーター記録法	沼田 朋大	器官・統合生理学 [基礎医学研究棟 5F・器官・統合生理学講座セミナー室]	
2	マウスの行動実験とデーター解析法			
3	in vitroパッチクランプ調整法			
4	in vitroパッチクランプ記録法			
5	in vitroパッチクランプ解析法			
6	in vivoパッチクランプ記録法			
7	in vivoパッチクランプ解析法			
8	光遺伝学実験法			
9	光遺伝学実験記録法			
10	光遺伝学実験-解析法			
授業形態および成績の評価方法・基準				
講義室での実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果、提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)				
沼田 朋大, numata@med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報: 神経科学系クラスター「神経伝達機構・実習」との共通科目。				
履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には、遠隔形式の講義や討論も含め日程の調整に応じます。 医学分野のみならず幅広い分野からの参画を受け入れます。				